

ちいき福祉だより

にじのはし

【発行元】
中津市社会福祉協議会本耶馬溪 地域福祉課
〒871-0312 中津市本耶馬溪町折元1247
中津市本耶馬溪町総合福祉センター内
TEL: 53-2245 FAX 53-2253

2021年11月15日号
(通算 第42号)

認知症サポーター養成講座

SOS声かけ机上訓練 を開催しました!



10月15日(金)西谷地区公民館にて、SOS声かけ机上訓練～認知症サポーター養成講座～が行われました。当日は、30名の参加者で、認知症についての講義と、身近な人がいなくなったときどうしたらよいかグループワークを通してみんなで考えました。声かけ演習もあり、実際に声をかける体験も行い、2時間の講座でしたが、楽しく認知症について学ぶことができました。



～後半はグループワークと演習～
実際に認知症役の社協職員に声かけ
をしてみました



参加者からの感想

- ◇何度勉強しても、身になると思います。自分自身も気をつけなければと思います。
- ◇今日の講習を受けて、認知症の対応がよく理解できました。
- ◇高齢化率が高くなっていく現在、認知症も多くなりつつあるので講座が実施され勉強になりました。
- ◇認知症にやさしい地域になって欲しいです。
- ◇認知症も種類じゃないので、その人その人の対応が必要なんだと思う。
- ◇地域とのコミュニケーションが大事だと思う。



お知らせ

ほっとテラス(医師による)

悩み心配ごとで不安な毎日を過ごしていませんか?誰かに話しを聞いてもらいたい…心の声を精神科医が聞いてくれます。相談希望の方は、事前に予約をお願い致します。

(場 所) 中津市教育福祉センター
(相談日) 奇数月第3水曜 14時～16時
(連絡先) ☎ 23-2095 (地域福祉課)

「心配ごと相談」

一人で悩まず、誰かに話してみることで解決の糸口が見つかることもたくさんあります。本耶馬溪町民生児童委員さんが“心配ごと”の相談に応じてくれます。お話ししてみませんか?

11月17日(水) 9:00～12:00 支所
※心配ごと相談と行政相談会は合同開催です。

中津市高齢者相談支援センターからのお知らせ

ちょっと一息。



介護者の



2021年12月10日(金) 10:00～11:30

対象者:認知症の方を介護している家族

場 所:樋田地区公民館(本耶馬溪町樋田277番地2)

参加費:無料

内 容:DVD「認知症と向き合う」視聴と交流会

日頃の困りごとや思い等、皆さんでゆっくりお茶を飲みながらお話しませんか?



オレンジカフェほんやばけい!



2021年12月17日(金) 14:00～15:00

場 所:喫茶 音猫(本耶馬溪町曾木)

参加費:400円

どなたでもお気軽にご参加ください!

「オレンジカフェ」とは、認知症の方や介護されているご家族、認知症に関心のある方などが集まって気軽にお話ができる場所のことです。

参加される際は、

外出前の検温
(37度以上ある方、体調不良の方は参加をご遠慮ください)

各自マスクの着用 ご協力をお願いいたします。

※状況によっては中止となる場合があります。

【お申込み・お問合せ先】

中津市高齢者相談支援センター社協

電話: 27-8877 (大田黒)



～「福祉(ふくし)」は、子どもから高齢者すべての人の「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」～

第4次中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画に向けて

7月から中津市各地区で「地域福祉活動計画・地域福祉活動計画」作業部会が行われています。10月からは後半の作業部会が12月にかけて3回行われます。本耶馬溪地区では10月26日(火)に第3回目の作業部会が行われ、事前アンケートの「第3次地域福祉活動計画の振り返り」の集計結果をもとに、気になる問題点と課題を明らかにする作業が行われました。



出された課題や意見 (一部)

- ・コロナで活動が低迷している
- ・交流の減少のためか子どもに声をかけづらくなった
- ・花いっぱい活動など世代を越えて参加できる企画が必要
- ・多くの人に有償サービスのPRをしていくことが必要
- ・高齢化により地域行事が減少している



皆さんから出た意見

★第3次地域福祉活動計画振り返りアンケート★

本耶馬溪地区の第3次計画(2020-2023)
 コロナ禍で「暮らしの場」が縮小し、お祭りや行事など、非日常活動が減少し、ふれ愛ネットワーク等による見守り活動が重要視されています。
 【実施経緯】 住居別サークルを単位として実施
 【実施経緯】 住居別サークルを単位として実施

項目	回答	理由	今後の対応
1. 住居別サークルの活動が盛況であるか	<input type="checkbox"/> 盛況である <input type="checkbox"/> 盛況でない	コロナの影響で活動が減少している	活動の再開や見守り活動の強化を図る
2. 住居別サークルの活動が低調であるか	<input type="checkbox"/> 低調である <input type="checkbox"/> 低調でない	活動の再開や見守り活動の強化を図る	活動の再開や見守り活動の強化を図る
3. 子どもや高齢者など、世代を超えて参加できる企画があるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	世代を超えて参加できる企画の作成	世代を超えて参加できる企画の作成
4. 有償サービスのPRが十分に行われているか	<input type="checkbox"/> 十分に行われている <input type="checkbox"/> 十分に行われていない	有償サービスのPRの強化	有償サービスのPRの強化

ご協力ありがとうございました。

ちいきの「つながり」アンケート

～支え合い 住みやすい 地域づくりをめざして～

「本耶馬溪町ふれ愛ネットワーク 合同研修会」を開催しました

9月28日(火)、本耶馬溪公民館にてmottoひょうご事務局長の栗木剛先生をお招きして、ふれ愛ネットワークの合同研修会を開催しました。「支え合い 住みやすい 地域づくりをめざして」をテーマに、住民主体の見守り活動の必要性についてお話をいただきました。「ネットワークづくりは、地域のため以上に、近い将来の自分のため」との言葉には、多くの方が頷いていました。約90分の講演時間は、栗木先生の軽快なトークと巧みな話術に引き込まれ、あっという間に過ぎていきました。



本耶馬溪町ふれ愛ネットワークは、平成6年に発足後、小地域ごとの地域組織による見守り活動を行っています。見守り活動以外にも各地域において、食事会や交流会など様々な行事を行い、地域との関係づくりを深めています。住民の皆さんが安心して住み慣れた地域で、生活ができるよう取り組みを続けています。



フードバンクnico

おめでとうございます！ はちどり会、たのしみ会

10月13日(水)、別府ビーコンプラザで第16回大分県地域福祉推進大会が開催され、大分県内において日頃からボランティア・市民活動に積極的に取り組まれ、地域社会の発展のために貢献された団体やグループが表彰されました。

本耶馬溪地区からは「はちどり会」が県社協表彰、「たのしみ会」が県社協感謝状の表彰を受けました。



『nico day (にこでー) ～あなたにできるSDGs～』が教育福祉センターにて開催され、多くの方にご参加いただきました。昨年からは中津市社協が開始している「フードバンクnico」の拡大版として、「ふくし・環境・地域」をテーマに『SDGs』を考えるきっかけづくりとして、地域で活動している団体などと協力して行われました。本耶馬溪からは「はちどり会」の皆さんが「地域サロンの手作り弁当」コーナーの、お弁当づくりにご協力をいただきました。



フードドライブ (食品の寄付) にご協力ください！

「賞味期限までに食べられそうにない」「たくさんもらって余っている」など、ご家庭に眠っている余剰食品があればぜひお持ち下さい。

毎月25日 9時～17時
受付場所 社協本耶馬溪

※25日が土日祝の場合は翌平日になります。



※2ヶ月以上賞味期限があり常温保存が可能なもの